

## ～スーパーマリン・ウォーラス飛行艇(Walrus)



米海軍のSOCシーガルとの比較→

英国海軍の哨戒・救難飛行艇、スーパーマリン・ウォーラスです。スーパーマリン社という、どうしても

スピットファイア戦闘機を最初に思い出してしまいますが、マリン(marine)という名前の通り、水上機の老舗でもありました(飛行機の最高時速を競うシュナイダーカップにも、飛行艇タイプの機体でエントリーしていた時期があります)。プッシャー式のエンジンなので、後部銃座の銃手の後ろにはプロペラが回転していたわけで、その風圧がひどかったと思うのですが、銃座開口部のカバーが後ろ側に倒れて、これが風よけになっていました。なお、英国海軍は、この飛行艇を戦艦などに搭載して使用していましたが、単発機とはいえ飛行艇、フロート機に比べてかさばったことと思います。が、逆に考えると、フロート機は救難機になり得ず、そこに思いをはせると、各国海軍の「救難」思想の違い?とか、大陸沿岸での戦闘と太平洋真ん中での戦闘との違い?とか、いろいろと考えてしまいます。

### 【模型について】

マッチボックス(Matchbox)1/72のキットです。現在はレベルからも再販されることがあります。古典キットながら、手堅い布張り表現や、角度を付けてエンジンナセルを位置決めする支柱など、とてもよくできており、今で通用するキットです。ペガサスエンジン本体のみ、エアロクラブ(Aeroclub)のメタルパーツに置き換えてあります。

(中川裕幸 2023年10月)